

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

大阪・関西万博に向けて、関西電力と「空飛ぶクルマ」の 充電設備を共同開発

「空飛ぶクルマ」（※1）および「物流ドローン」を開発する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「当社」）は、関西電力株式会社（本社：大阪府大阪市、取締役代表執行役社長 森望、以下「関西電力」）（※2）との、大阪・関西万博を機に運用を開始する「空飛ぶクルマ」の充電設備の共同開発についてお知らせいたします。

当社は「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2025年に開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）での運航に向けて、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE」の開発を推進しています。

関西電力は空飛ぶクルマの充電インフラ事業への参入を見据えて、空飛ぶクルマ用充電設備の開発や離発着場（ポート）への電力インフラ導入サポート検討を進めています。

2022年に関西電力と資本業務提携契約を締結し、「電動」の空飛ぶクルマ実用化に欠かせない最適な充電設備の研究、開発を共同で実施してまいりました。本充電設備は高電圧・大電流で超急速充電が可能のため、待機時間が短縮でき、効率的且つ収益性の高い運航が可能となることに加えて、将来的にグローバル市場での運航を見据えた汎用性も兼ね備えています。

■今後について

本充電設備は、本年度中に飛行試験場に設置する予定です。その後、大阪・関西万博での運航に向けて夢洲の離着陸ポートに設置し運用してまいります。

当社は今後とも関西電力様と協力し、空飛ぶクルマの具体的な社会実装を推進いたします。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和5年3月付） <https://www.mlit.go.jp/common/001598463.pdf>

※2 関西電力株式会社共同リリース https://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2023/pdf/20231107_1j.pdf

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018年7月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港2F 東京オフィス：東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー7F SPACES 品川内 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第一ビル8F
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, SC 29902
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」及び「物流ドローン」を開発しています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、2020年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。「空飛ぶクルマ」は、現在3人乗りの機体を開発中、2025年に大阪・関西万博での運航開始を目指しております。 また、「空飛ぶクルマ」の製造パートナーであるスズキ株式会社と共に、2024年春頃より、スズキグループの工場にて製造開始を計画しています。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社 SkyDrive

広報担当 山本：090-3567-6237

広報責任者 宮内：090-7226-6704

Email: info@skydrive.co.jp